

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020・122500
-----	-----	-------	-------	---------	---------------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	農業企業化資金利子補給事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)
				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
				(5)個人に対する補助金・負担金
				(6)その他
②支出の根拠	農業企業化資金助成規則			
③支出先	めぐみの農業協同組合			
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合	千円
		県の負担あり	負担割合	千円
⑤支出の目的	対象	融資機関(めぐみの農協)		に対して
	手段	予算の範囲内で利子に対して助成		を行うことで
	受益者	融資機関から資金の貸付を受けた農業者		が(を)
	意図	農業経営の近代化及び農業後継者の育成に資する		という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	昭和 53 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課	主に支出先団体	○その他(非該当)	
⑧構成員の負担	負担なし	負担あり	負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○補助・負担率を定めている→補助率	借入残高の1%
	144	84	36	290	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	農業経営基盤強化資金利子補給事業補助金		補助金の分類	<input type="radio"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠			<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				<input type="radio"/> (3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先			<input type="radio"/> (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				<input type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金		
	④国・県の負担			<input type="radio"/> (6)その他		
なし		<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	2 千円
⑤支出の目的	対象	融資機関				に対して
	手段	予算の範囲内で利子に対して助成				を行うことで
	受益者	融資機関から資金の貸付を受けた農業者				が(を)
	意図	効率的かつ安定的な農業経営の支援及び育成を図る				という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成	10	年度
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課		<input type="checkbox"/> 主に支出先団体		<input checked="" type="radio"/> その他 ( 非該当 )	
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし		<input type="checkbox"/> 負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="radio"/> 補助・負担率を定めている→補助率	借入金の0.15%	
	17	11	5	6	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式		
					<input type="checkbox"/> 定額補助・負担	<input type="checkbox"/> その他 ( )	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円		
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		<input type="checkbox"/> 決算額を把握していない		
R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		<input type="checkbox"/> 決算額を把握していない		翌年度繰越額	0 千円

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題	
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	農業後継者の育成のため必要である。
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	施設資金等の融通を円滑にするため、これを継続したい。
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	農業者の資本装備の高度化を図ることの役割は大きい。
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input checked="" type="radio"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	近年、資金借入者が少なくなってきたり、助成金額も減少している。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	生産調整推進事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先 関市農事改良組合連絡協議会					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
						(5)個人に対する補助金・負担金		
	④国・県の負担					○なし	国・県の負担あり	負担割合
県					負担割合	負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	関市農事改良組合連絡協議会				に対して		
	手段	奨励作物・地域営農推進活動の助成				を行うことで		
	受益者	地域の農業者				が(を)		
	意図	生産調整を円滑かつ効率的推進及び転作田の高度利用と担い手の育成確保を推進する				という状態にする		
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日			補助・負担開始年度	昭和63年度			
⑦事務局体制	○主に市の担当課	主に支出先団体	その他( )					
⑧構成員の負担	○負担なし	負担あり	負担額	あたり	円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率		
	2,253	2,431	2,295	2,550	○単価を定めている→算式	10,000円/10a等	
②過去における見直し状況						定額補助・負担	その他( )
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	2,295千円	R4歳出決算額	2,295千円	翌年度繰越額	0千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		100.0%	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	地域営農の推進を図るため、生産調整に向けた各農事改良組合を活用した会議の回数を増やす。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	いちご優良種苗育成事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 中濃いちご生産組合					<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金
	<input type="radio"/>	(6)その他					
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	中濃いちご生産組合				に対して	
	手段	いちごの優良親苗代金の一部補助				を行うことで	
	受益者	組合に加入する農家				が(を)	
	意図	いちご優良種苗確保による品質向上、いちごの振興及び産地規模拡大を図り、市場における有利販売ができる				という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日		補助・負担開始年度	昭和	53	年度	
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )				
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="checkbox"/>	補助・負担率を定めている→補助率		
	41	52	55	100	<input type="radio"/>	単価を定めている→算式	1株あたり20円	
	定額補助・負担		その他 ( )					
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	561千円		R4歳出決算額	561千円		翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		9.8%		決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)	新規栽培農家の確保と担い手農家の育成が求められる。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	里芋産地育成事業補助金			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱			<input checked="" type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
					(5)個人に対する補助金・負担金	
					(6)その他	
③支出先	中濃里芋生産組合					
④国・県の負担	<input checked="" type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	中濃里芋生産組合			に対して	
	手段	里芋種購入費の一部補助			を行うことで	
	受益者	組合に加入する農家			が(を)	
	意図	地域特産である円空里芋の有利販売と農業所得の向上を目指す			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成	元	年度	
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input checked="" type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input checked="" type="radio"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input checked="" type="radio"/> 補助・負担率を定めている→補助率	種芋:1/2
	79	342	39	329	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
					<input type="checkbox"/> 定額補助・負担	<input type="checkbox"/> その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	78千円		R4歳出決算額	78千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	50.0%		翌年度繰越額 0千円		
	決算額を把握していない					

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	新規栽培農家の確保と担い手農家の育成が求められる。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	なす産地育成事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱				<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						(5)個人に対する補助金・負担金	
						(6)その他	
③支出先	中濃夏秋茄子生産出荷組合						
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	中濃夏秋茄子生産出荷組合関市支部				に対して	
	手段	苗木購入代金の一部補助				を行うことで	
	受益者	組合に加入する農家				が(を)	
	意図	優良苗木の確保による品質の向上と夏秋茄子の振興及び産地規模の拡大を図り、市場で有利に販売できる				という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	昭和 58 年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )				
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	
	85	83	80	120	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	1株あたり20円
	定額補助・負担		その他 ( )			
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	983千円		R4歳出決算額	983千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	8.1%		決算額を把握していない		
R4歳入に占める補助・負担金の割合		8.1%		決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	新規栽培農家の確保と担い手農家の育成が求められる。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市ゆず生産振興事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
		③支出先	かみのほゆず株式会社				(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
							(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
							(5)個人に対する補助金・負担金	
							(6)その他	
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円		
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円		
⑤支出の目的	対象	かみのほゆず株式会社				に対して		
	手段	ゆず苗購入費、有機肥料購入費の一部補助				を行うことで		
	受益者	ゆず栽培農家				が(を)		
	意図	ゆずの産地化を形成し品質の向上を図る				という状態にする		
⑥期間	R4年4月1日	~	R5年3月31日	補助・負担開始年度	平成13年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○その他(非該当)			
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	104	80	141	○単価を定めている→算式	1本につき300円等
					定額補助・負担	その他( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	148千円		R4歳出決算額	148千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	54.1%		決算額を把握していない		
R4歳入に占める補助・負担金の割合		54.1%		決算額を把握していない		
R4歳入に占める補助・負担金の割合		54.1%		決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	ゆずの需要は年々増加傾向にあるため、生産量確保するため生産農家の育成が急務となっている。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市茶生産振興事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 津保茶生産組合					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						(5)個人に対する補助金・負担金
	(6)その他					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	津保茶生産組合			に対して	
	手段	茶肥料等の購入額の一部補助			を行うことで	
	受益者	茶の栽培農家			が(を)	
	意図	茶の品質を向上させ産地形成を図る			という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日			補助・負担開始年度	平成17年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他( )		
⑧構成員の負担	○負担なし	負担あり		負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○補助・負担率を定めている→補助率	購入額の1/3(限度あり)
	27	14	22	100	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	67千円		R4歳出決算額	67千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	32.8%		翌年度繰越額 0千円		
					決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	会員の高齢化が進み、茶の栽培管理が厳しくなっているため、新たな担い手の育成が求められる。		



令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	農産物生産加工組織活動支援補助金			補助金の分類	(1) 一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠 関市農林業振興事業補助金交付要綱				<input checked="" type="radio"/>	(2) 事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
					<input type="radio"/>	(3) 一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 農産物生産加工組織				<input type="radio"/>	(4) 事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
					<input type="radio"/>	(5) 個人に対する補助金・負担金
	<input type="radio"/>	(6) その他				
④国・県の負担	<input checked="" type="radio"/> なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	農産物生産加工組織			に対して	
	手段	事業経費の一部補助			を行うことで	
	受益者	農家			が(を)	
	意図	農産物の生産・消費拡大と所得の向上を図る			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成	27	年度
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input checked="" type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="radio"/> その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input checked="" type="radio"/> 負担あり	負担額	平成村入金金	あたり	10,000 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input checked="" type="radio"/> 補助・負担率を定めている→補助率	事業費×1/2(上限あり)
	0	0	125	600	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	
					<input type="radio"/> 定額補助・負担	<input type="radio"/> その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	125 千円		R4歳出決算額	125 千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	100.0 %		翌年度繰越額 0 千円		
決算額を把握していない						

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	<input checked="" type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="radio"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4 統合を検討	<input type="radio"/> 5 終期を設定	<input type="radio"/> 6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)	農家への農産物加工への周知活動を進める。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	園芸特産振興連絡協議会補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
		③支出先	関市園芸特産振興連絡協議会				(3)一般負担金(団体等への負担金など)
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						(5)個人に対する補助金・負担金	
						(6)その他	
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	関市園芸特産振興連絡協議会				に対して	
	手段	農産物残留農薬検査・廃プラスチック処理費の一部補助				を行うことで	
	受益者	協議会に加入する生産農家				が(を)	
	意図	生産地の信頼を高めるとともに生活環境の保全に努め、農業経営を安定させる				という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日		補助・負担開始年度	平成	19	年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課	○	主に支出先団体	その他 ( )			
⑧構成員の負担	○	負担なし	負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○	補助・負担率を定めている→補助率	1kgあたり30円
	469	396	347	594		単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
		4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市農産物残留農薬自主検査支援事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠 関市農産物残留農薬自主検査支援事業補助金交付要綱					<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 ぎふクリーン農業生産登録者					<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金
	<input type="radio"/>	(6)その他					
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	65 千円
⑤支出の目的	対象	ぎふクリーン農業生産登録の更新を行うため、ぎふクリーン農業生産登録者				に対して	
	手段	更新用件である残留農薬自主検査を実施する費用の一部補助				を行うことで	
	受益者	生産登録者				が(を)	
	意図	安全・安心・健康な農産物の安定的な供給を図る				という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日		補助・負担開始年度	平成	20	年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		<input type="radio"/>	その他 (中濃農林農業普及課)	
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="radio"/>	補助・負担率を定めている→補助率	検査料の1/4(限度あり)	
	32	14	149	85	<input type="radio"/>	単価を定めている→算式		
					<input type="radio"/>	定額補助・負担	その他 ( )	
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	297千円		R4歳出決算額	297千円		翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		50.2%		決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1現状のまま継続	<input type="radio"/>	2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/>	3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/>	4統合を検討	<input type="radio"/>	5終期を設定	<input type="radio"/>	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	生産登録者(農家)が、まだまだ少なく生産農業者に向けた周知が必要と考える。					

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	環境保全型農業直接支払事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
		③支出先	一定の条件を満たす農業者及び農業者を組織する団体				(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)						
	(5)個人に対する補助金・負担金						
	(6)その他						
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	1/2	負担額	140千円	
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	1/4	負担額	70千円	
⑤支出の目的	対象	一定の条件を満たす農業者及び農業者を組織する団体				に対して	
	手段	農業生産に由来する環境負荷を軽減するとともに、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動				を行うことで	
	受益者	農業者及び農業者を組織する団体				が(を)	
	意図	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援を図る				という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日	~	R5年3月31日	補助・負担開始年度	平成23年度		
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体		<input type="radio"/> その他(非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="radio"/> 補助・負担率を定めている→補助率	3/4
	164	188	280	280	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	0千円		R4歳出決算額	0千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		<input type="radio"/> 決算額を把握していない	
R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		<input type="radio"/> 決算額を把握していない		翌年度繰越額

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	ビニールハウス設置事業				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市農業用ビニールハウス設置事業補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
	③支出先	農業者等				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						○(5)個人に対する補助金・負担金	
	(6)その他						
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	市内に住所及び農地を有する農家等				に対して	
	手段	ビニールハウスの資材購入費に対する補助金の支出				を行うことで	
	受益者	取組農家等				が(を)	
	意図	経営の安定、品質向上及び生産拡大を図る				という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	～	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 25 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○その他 ( 非該当 )		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○補助・負担率を定めている→補助率	1/4
	36	200	146	200	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○決算額を把握していない		
R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		○決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	年々活用額が減少しているため、更に幅広い周知が必要である。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	機構集積協力金交付事業				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)				
	②支出の根拠					関市機構集積協力金交付要綱	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
							(3)一般負担金(団体等への負担金など)			
	③支出先					農地の所有者及びその地域の代表	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
							(5)個人に対する補助金・負担金			
	④国・県の負担					なし	国の負担あり	負担割合		負担額
県の負担あり					負担割合		10/10	負担額	2,226	千円
⑤支出の目的	対象	農地の提供者及びその地域の代表							に対して	
	手段	農地中間管理機構を介した農地の利用権設定による協力金の交付							を行うことで	
	受益者	農業の担い手							が(を)	
	意図	営農面積の集積・集約化により、効率化及びコスト低減化を図ることで農業経営安定を図る							という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成	26	年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○ その他 ( 非該当 )					
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり		円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○ 補助・負担率を定めている→補助率	10/10
	24	204	2,226	1,350	単価を定めている→算式	
	定額補助・負担		その他 ( )			
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○ 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	営農面積の集積・集約化を進めるため、担い手へ説明会をおこなう。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	元気な農業産地構造改革支援事業補助金			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
					(5)個人に対する補助金・負担金	
					(6)その他	
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/4	負担額	6,430 千円
⑤支出の目的	対象	農業者またはめぐみの農業協同組合			に対して	
	手段	産地の基盤強化や市場ニーズを見据えた流通・販売や担い手の強化に向けた取り組みへの支援			を行うことで	
	受益者	農業者			が(を)	
	意図	儲かる農業の実現に向けた産地構造に転換し、経営の強化を図ることができる			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成	26	年度
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( 非該当 )			
⑧構成員の負担	<input checked="" type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	県1/4・市1/10
	7,049	8,534	9,079	18,765	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
					<input type="checkbox"/> 定額補助・負担	<input type="checkbox"/> その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	29,139 千円	R4歳出決算額	29,139 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	31.2 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	6次産業化活動支援補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先 関市6次産業化ネットワーク協議会					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
						(5)個人に対する補助金・負担金		
	④国・県の負担					○なし	国・県の負担あり	負担割合
県					県	県	県	千円
⑤支出の目的	対象	関市6次産業化ネットワーク協議会				に対して		
	手段	6次産業化に携わる農産物の生産者及び加工者の連携体制の構築、効果的な取組みによる新たな特産品開発、販路拡大の推進				を行うことで		
	受益者	地域農業				が(を)		
	意図	活性化と特産品振興に結び付く				という状態にする		
⑥期間	R4年4月1日	~	R5年3月31日	補助・負担開始年度	平成30年度			
⑦事務局体制	○主に市の担当課	主に支出先団体	その他( )					
⑧構成員の負担	負担なし	○負担あり	負担額	1会員あたり 3,000円				

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	0	0	200	単価を定めている→算式	
	○定額補助・負担		その他( )			
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	200千円	R4歳出決算額	200千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		0.0%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	協議会の魅力を伝え、会員を増やす。		



令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	スマート農業技術導入支援事業				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
		③支出先	上白金営農組合				(3)一般負担金(団体等への負担金など)
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						(5)個人に対する補助金・負担金	
						(6)その他	
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/3	負担額	581千円	
⑤支出の目的	対象	上白金営農組合				に対して	
	手段	スマート農業の資材購入費に対する補助金の支出				を行うことで	
	受益者	地域農業				が(を)	
	意図	経営の安定、品質向上及び生産拡大を図る				という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 30 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )				
⑧構成員の負担	<input checked="" type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	1/3
	1,303	0	581	0	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input checked="" type="checkbox"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	地産地消				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 農業者					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						(5)個人に対する補助金・負担金
						(6)その他
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	市内に住所及び農地を有する農家等				に対して
	手段	里芋・にんにく・たまねぎ				を行うことで
	受益者	地域の農業者				が(を)
	意図	農産物の生産・消費拡大と所得の向上を図る				という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 30 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○	その他 (非該当)
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	0	0	0	○ 単価を定めている→算式	50,000円/10a等
	定額補助・負担		その他 ( )			
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	○ 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和5年度事務事業評価、実施計画において、廃止を予定している。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	肥料価格高騰支援事業				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 農業者					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						○(5)個人に対する補助金・負担金
	(6)その他					
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	10/10	負担額	977千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	農業者				に対して
	手段	秋肥料価格の高騰分に対する補助				を行うことで
	受益者	国が実施する肥料価格高騰対策事業の実施者で、市内在住の農業者				が(を)
	意図	市内在住農業者の事業継続や経営の安定を図る				という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	令和 4 年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input checked="" type="radio"/> その他 (非該当)			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
			977		<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	8,000円/t
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況	R4年度の補正事業のため、R3以前は実績なし R5年度も引き続き6月補正により対応					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	鳥獣被害防止総合対策事業			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
					<input checked="" type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						(5)個人に対する補助金・負担金	
						(6)その他	
②支出の根拠	関市農林業振興補助金						
③支出先	関市鳥獣害防止対策協議会						
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合	10/10	負担額	17,353 千円
⑤支出の目的	対象	関市鳥獣害防止対策協議会・構成団体が市の鳥獣被害防止計画に基づき実施する事業			に対して		
	手段	事業費の負担			を行うことで		
	受益者	農業者等			が(を)		
	意図	農作物への鳥獣被害を軽減し農業経営の安定化を図る			という状態にする		
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	～	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 18 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="radio"/>	主に市の担当課	<input type="checkbox"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他 ( )	
⑧構成員の負担	<input checked="" type="radio"/>	負担なし	<input type="checkbox"/>	負担あり	負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="checkbox"/>	補助・負担率を定めている→補助率	100%
	13,370	11,403	17,353	11,630	<input type="checkbox"/>	単価を定めている→算式	
					<input type="checkbox"/>	定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況	国の補助事業であり、国による見直しが行われている。						
③支出先の決算状況	R4歳入決算額	17,353 千円	R4歳出決算額	17,353 千円	翌年度繰越額	0 千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		100.0 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当	大規模に実施する事業が対象であるため、小規模農家への対応が必要である。(現在市単で対応中)
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	関市有害鳥獣被害対策事業補助金	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している(担当課が事務局)	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	※	鳥獣被害防止計画に基づき事業を行っているが、被害の減少は目標に達しておらず、継続的な取り組みが必要である。
	交付先の事業成果は向上しているか	※	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="checkbox"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	鳥獣被害防止計画に基づき事業を行っているが、被害の減少は目標に達しておらず、継続的な取り組みが必要である。農地に限らず市街地にも鳥獣が出没しているが、予算(要望額)に対して交付決定額が少ないため、当年度に事業が実施できない地区がある。					

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121020
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市有害鳥獣被害対策事業			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠 関市有害鳥獣被害対策事業補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先 農作物耕作者・獣追払実施団体				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
					○(5)個人に対する補助金・負担金		
	④国・県の負担				○なし	国の負担あり	負担割合
				県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	農業者が行う耕作地への鳥獣害防護柵の設置及び地縁を形成している団体				に対して	
	手段	資材費、追払い機材の購入経費を補助(1/2、ただし柵等：上限5万円、追払い：上限10万円)				を行うことで	
	受益者	農業者及び地縁を形成している団体				が(を)	
	意図	鳥獣被害の軽減による農業経営の安定化及び市民生活の安全確保を図る				という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日		補助・負担開始年度	平成	28	年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他( )			
⑧構成員の負担	負担なし		○負担あり	負担額	1件	あたり 1/2 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○補助・負担率を定めている→補助率	1/2(5万円上限)
	1,934	1,879	1,246	3,120	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他( )
②過去における見直し状況	予算額の減額(3,600→3,510)H29 令和3年度より、追払い器材等を補助対象とした。					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	%		○決算額を把握していない	翌年度繰越額 0千円	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	鳥獣被害防止総合対策事業交付金(国庫)
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握していない
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	把握していない
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○1現状のまま継続	○2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	野生鳥獣の被害は深刻であるが、国庫補助事業は集落営農などが実施する大規模な事業を対象としており、小規模農家への対応が十分でなく市での対策が不可欠である。防護柵や鳥獣の追払い等の自助による防御策が有効であるため、今後も新たな取組に対して柔軟に補助対象を見直す必要がある。 予算額の減額(3,510→3,120)R5		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121050
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	農業祭補助金			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
					(5)個人に対する補助金・負担金
					(6)その他
②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱				
	中濃農業祭実行委員会・関にし秋の祭典実行委員会・津保川産業祭実行委員会・上之保ゆず祭り実行委員会、関どぶろくの会				
③支出先					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額 千円
		県の負担あり	負担割合		負担額 千円
⑤支出の目的	対象	農業祭等の各実行委員会			に対して
	手段	農業祭開催費用への補助			を行うことで
	受益者	農家及び市民			が(を)
	意図	生産意欲の向上及び地域農業の振興と農家相互の連携及び市民との交流を深める			という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	～	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	年度
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体	その他 ( )
⑧構成員の負担	負担なし		○	負担あり	負担額 どぶろく 個人1,000円 団体5,000円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	600	8,124	5,412	単価を定めている→算式	
						定額補助・負担 ○ その他 ( 実行委員会による )
②過去における見直し状況	H22から、津保川産業祭は隔年の開催となった。					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	決算額を把握していない		

※決算の状況は団体により異なる。

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	関にし秋の祭典補助金について、事業規模に対する補助金割合が高いため、補助金額を見直すことが検討課題となっている。
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	1 現状のまま継続	○	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討		5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	事業規模に対する補助金割合を勘案し、補助金の減額を検討する必要がある。			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121300
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	経営所得安定対策事務費補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
		③支出先	関市農業再生協議会				(3)一般負担金(団体等への負担金など)
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						(5)個人に対する補助金・負担金	
						(6)その他	
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	10/10	負担額	2,033 千円	
⑤支出の目的	対象	関市農業再生協議会				に対して	
	手段	事務に係る経費に対して補助				を行うことで	
	受益者	農業者				が(を)	
	意図	経営所得安定対策への加入を促進させ、農業者の所得の向上に結び付く				という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 3 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )				
⑧構成員の負担	<input checked="" type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	10/10
	2,169	2,075	2,033	2,300	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	2,033 千円	R4歳出決算額	2,033 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		100.0 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	121700
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	学校給食地産地消推進事業補助金			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
	②支出の根拠				(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
	関市農林業振興事業補助金交付要綱				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
	③支出先				(5)個人に対する補助金・負担金	
	岐阜県農業協同組合中央会				(6)その他	
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/3	負担額	617千円
⑤支出の目的	対象	岐阜県農業協同組合中央会			に対して	
	手段	学校給食において、安心・安全な県産農産物を積極的に活用する、より身近な地域段階からの地産地消の食農教育の推進			を行うことで	
	受益者	児童・生徒			が(を)	
	意図	「食」を選択する力を習得するとともに、将来にわたって県産農産物に愛着を持つ			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成 13 年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input checked="" type="checkbox"/> 主に支出先団体	その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input checked="" type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	1/3
	977	1,245	1,233	1,600	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
					<input type="checkbox"/> 定額補助・負担	<input type="checkbox"/> その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	1,807千円		R4歳出決算額	1,807千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	68.2%		翌年度繰越額 0千円		
決算額を把握していない						

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	地産地消の推進のため、事業を強化する必要がある。		



令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122470
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	新規就農・定住促進支援			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先 定住する新規就農者				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
					○(5)個人に対する補助金・負担金		
	④国・県の負担				○なし	国/県負担あり	負担割合
県負担あり				負担割合	負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	市外から新規就農で定住する人			に対して		
	手段	新規就農して収入の補助			を行うことで		
	受益者	交付要件を満たす新規就農者			が(を)		
	意図	担い手の確保、農地の多面的機能の発揮、荒廃農地の発生抑制、地域農業を活性化して経営を安定化させる			という状態にする		
⑥期間	R4年4月1日	~	R5年3月31日	補助・負担開始年度	平成31年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○その他(非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率			
	0	0	375	1,500	単価を定めている→算式			
						○定額補助・負担	その他( )	
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円		翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合			%	○決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122470
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	新規法人化組織設立支援事業				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 農業法人					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						○(5)個人に対する補助金・負担金
	(6)その他					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	新規法人				に対して
	手段	営農に必要な農業用機械・施設設備整備				を行うことで
	受益者	交付要件を満たす新規法人				が(を)
	意図	担い手の確保、農地の多面的機能の発揮、荒廃農地の発生抑制、地域農業を活性化して経営を安定化させる				という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 30 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体	その他 ( )	
⑧構成員の負担	負担なし		○	負担あり	負担額	1団体あたり 5,000千円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○	補助・負担率を定めている→補助率	市1/2
	0	5,000	5,000	10,000		単価を定めている→算式	
						定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円		翌年度繰越額 0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		○ 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122470
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	集落営農組織強化支援事業				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 農業法人、集落営農組織					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						○(5)個人に対する補助金・負担金
	④国・県の負担					○なし
県負担あり 負担割合 負担額 千円						
⑤支出の目的	対象	農業法人、集落営農組織			に対して	
	手段	市が奨励する作物の新規栽培、農地の適正な維持管理に必要な農業用機械及び施設・設備整備			を行うことで	
	受益者	交付要件を満たす農業法人・集落営農組織			が(を)	
	意図	水田の維持による多面的機能の発揮、新たな需給調整への対応、地域農業及び地域を活性化させる			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 30 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○	主に支出先団体	その他 ( )	
⑧構成員の負担	負担なし		○	負担あり	負担額 あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○	補助・負担率を定めている→補助率	市1/2
	110	2,507	263	3,000		単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円		翌年度繰越額 0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		○ 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122470
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	農業次世代給付金給付事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)				
	②支出の根拠					関市農業次世代就農給付金給付要綱	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
							(3)一般負担金(団体等への負担金など)			
	③支出先					交付要件を満たす新規就農者	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
							(5)個人に対する補助金・負担金			
	④国・県の負担					なし	○国の負担あり	負担割合	10/10	負担額
○県の負担あり					負担割合			負担額		千円
⑤支出の目的	対象	新規就農者						に対して		
	手段	農業次世代給付金の給付						を行うことで		
	受益者	交付要件を満たす新規就農者						が(を)		
	意図	就農直後の所得を確保しながら営農を継続することにより、農業の担い手になる						という状態にする		
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成	24	年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○ その他 ( 非該当 )					
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり	円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	12,000	6,750	6,583	6,000	単価を定めている→算式	
					○ 定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○ 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122470
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	経営開始資金支援事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)				
	②支出の根拠					関市農林業振興補助金交付要綱	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
							(3)一般負担金(団体等への負担金など)			
	③支出先					交付要件を満たす新規就農者	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
							○(5)個人に対する補助金・負担金			
	④国・県の負担					なし	○国の負担あり	負担割合	10/10	負担額
○県の負担あり					負担割合			負担額		千円
⑤支出の目的	対象	新規就農者							に対して	
	手段	経営開始資金支援事業の給付							を行うことで	
	受益者	交付要件を満たす新規就農者							が(を)	
	意図	就農直後の所得を確保しながら営農を継続することにより、農業の担い手になる							という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成	24	年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○ その他 ( 非該当 )					
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり		円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	0	0	750	1,500	単価を定めている→算式	
						○ 定額補助・負担
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○ 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122470
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	経営発展支援事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)				
	②支出の根拠					関市農林業振興補助金交付要綱	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
							(3)一般負担金(団体等への負担金など)			
	③支出先					交付要件を満たす新規就農者	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
							(5)個人に対する補助金・負担金			
	④国・県の負担					なし	○国の負担あり	負担割合	10/10	負担額
○県の負担あり					負担割合			負担額		千円
⑤支出の目的	対象	新規就農者							に対して	
	手段	経営発展支援事業の給付							を行うことで	
	受益者	交付要件を満たす新規就農者							が(を)	
	意図	就農直後の所得を確保しながら営農を継続することにより、農業の担い手になる							という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	令和	4	年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○ その他 ( 非該当 )					
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり		円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率					
	0	0	3,750	0	単価を定めている→算式					
						○ 定額補助・負担	その他 ( )			
②過去における見直し状況										
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円		翌年度繰越額	0千円		
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		○ 決算額を把握していない					

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122470
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	後継者等就農給付金事業				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)			
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)			
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)			
	③支出先 交付要件を満たす新規就農者					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
						○(5)個人に対する補助金・負担金			
	④国・県の負担					なし	国/県	負担割合	10/10
○					県	負担割合	10/10	負担額	-千円
⑤支出の目的	対象	18歳以上55歳未満の1年経過していない新規就農者						に対して	
	手段	後継者等就農給付金の給付						を行うことで	
	受益者	交付要件を満たす新規就農者						が(を)	
	意図	就農直後の経営確立を支援しながら新規就農者の育成確保により、農業の担い手になる						という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日	~	R5年3月31日	補助・負担開始年度		年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○	その他(非該当)			
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり	円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率		
	500	2,000	0		単価を定めている→算式		
②過去における見直し状況	○ 定額補助・負担						その他( )
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○ 決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	○ 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122500
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	乳用牛群能力向上事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠 関市乳用牛群能力向上事業補助金交付要綱					<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
	③支出先 関市畜産振興会酪農部会					<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						(5)個人に対する補助金・負担金	
	④国・県の負担					<input type="radio"/>	(6)その他
なし					国の負担あり	負担割合	負担額
				県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市畜産振興会酪農部会				に対して	
	手段	乳用雌牛の導入に要した費用の一部補助				を行うことで	
	受益者	酪農農家				が(を)	
	意図	牛群の能力向上による酪農経営の安定を図る				という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日		補助・負担開始年度	昭和	59	年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		<input type="radio"/>	主に支出先団体			
⑧構成員の負担	負担なし		<input type="radio"/>	負担あり			
				負担額	1頭	あたり	20,000円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	350	350	343	350	<input type="radio"/>	単価を定めている→算式
					購入20,000円/頭他	
②過去における見直し状況		以前に500千円→350千円へ削減				
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/>	決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1現状のまま継続	<input type="radio"/>	2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/>	3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/>	4統合を検討	<input type="radio"/>	5終期を設定	<input type="radio"/>	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	家畜伝染病や飼料の高騰、更にはTPPの加入問題など、畜産業を取り巻く情勢は非常に厳しいが、市内の畜産業の振興と安全で安心な牛乳の提供ができるよう、情報の共有や新たな取り組みが求められる。					



令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122500
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	肉用牛肉質向上事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
						(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						(5)個人に対する補助金・負担金
						(6)その他
②支出の根拠	関市肉用牛肉質向上事業補助金交付要綱					
	関市畜産振興会肉牛部会					
③支出先	関市畜産振興会肉牛部会					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市畜産振興会肉用牛部会			に対して	
	手段	肉牛の飼養管理に要した費用の一部補助			を行うことで	
	受益者	肉用牛農家			が(を)	
	意図	肉用牛の肉質を向上する			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	～	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	昭和 59 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○ その他 (めぐみの農業協同組合)	
⑧構成員の負担	負担なし		○ 負担あり	負担額	1事業 あたり 1/2 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	250	250	250	250	単価を定めている→算式	
				○ 定額補助・負担	その他 ( )	
②過去における見直し状況	以前に350千円→250千円へ削減					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○ 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	○ 2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	家畜伝染病や飼料の高騰、更にはTPPの加入問題など、畜産業を取り巻く情勢は非常に厳しいが、市内の畜産業の振興と安全で安心な牛肉の提供ができるよう、情報の共有や新たな取り組みが求められる。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122500
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市畜産振興事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市畜産振興事業補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 関市畜産振興会					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						(5)個人に対する補助金・負担金
						(6)その他
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市畜産振興会				に対して
	手段	事業に要した経費の一部補助				を行うことで
	受益者	関市畜産振興会 会員				が(を)
	意図	市内の畜産業が発展する				という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日				補助・負担開始年度	昭和 46 年度
⑦事務局体制	○主に市の担当課	主に支出先団体		その他 ( )		
⑧構成員の負担	負担なし	○負担あり	負担額	1事業	あたり	1/2 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	500	400	300	400	単価を定めている→算式	
				○定額補助・負担	その他 ( )	
②過去における見直し状況	令和3年度に500千円→400千円へ削減					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	家畜伝染病や飼料の高騰、更にはTPPの加入問題など、畜産業を取り巻く情勢は非常に厳しいが、市内の畜産業の振興と安全で安心な畜産物の提供ができるよう、情報の共有や新たな取り組みが求められる。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122500
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	効率的乳用後継牛確保対策支援事業補助金			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
					(5)個人に対する補助金・負担金
					(6)その他
②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱				
	関市畜産振興会酪農部会				
③支出先	関市畜産振興会酪農部会				
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額 千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/2	負担額 225 千円
⑤支出の目的	対象	関市畜産振興会酪農部会			に対して
	手段	後継牛確保のための経費を補助			を行うことで
	受益者	酪農農家			が(を)
	意図	安定的な後継牛の確保により、経営の安定を図る			という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成 24 年度	
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	1,350	1,800	450	450	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	30千円/頭
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="checkbox"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	家畜伝染病や飼料の高騰、更にはTPPの加入問題など、畜産業を取り巻く情勢は非常に厳しいが、市内の畜産業の振興と安全で安心な牛乳の提供ができるよう、情報の共有や新たな取り組みが求められる。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122500
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	強い畜産構造改革支援事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 担い手畜産農家					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						○(5)個人に対する補助金・負担金
	(6)その他					
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/4	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	担い手畜産農家				に対して
	手段	生産基盤整備に要する経費の一部補助				を行うことで
	受益者	市内畜産農家				が(を)
	意図	新たな担い手の確保や生産基盤の強化をし、畜産主産地の維持・拡大を図る				という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成 27 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課		<input checked="" type="checkbox"/> 主に支出先団体		○ その他 ( 非該当 )	
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	対象経費の1/4
	1,858	0	0	8,242	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
	定額補助・負担		その他( )			
②過去における見直し状況	※R3, R4は事業採択されなかったため、支出がなかった。					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	%		<input type="checkbox"/> 決算額を把握していない	翌年度繰越額 0千円	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122500
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	乳用初妊牛増頭対策支援事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱				○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
		③支出先	関市畜産振興会酪農部会				(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
							(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
							(5)個人に対する補助金・負担金	
							(6)その他	
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円		
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	975 千円		
⑤支出の目的	対象	関市畜産振興会酪農部会				に対して		
	手段	初妊牛の導入に対する補助				を行うことで		
	受益者	市内酪農農家				が(を)		
	意図	初妊牛の増頭により酪農経営の安定を図る				という状態にする		
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日				補助・負担開始年度	平成 27 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	その他 ( )					
⑧構成員の負担	<input checked="" type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	1頭	あたり	65,000 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	1,040	390	1,950	1,950	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	65千円/頭
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況	令和元年度に100千円→130千円に増額					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="checkbox"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122500
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	飛驒牛生産基盤強化対策事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
						(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
	②支出の根拠					関市農林業振興補助金交付要綱	(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先					JAめぐみの	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
							(5)個人に対する補助金・負担金
							(6)その他
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/4	負担額	117千円	
⑤支出の目的	対象	飛驒牛生産者				に対して	
	手段	黒毛和種繁殖雌牛の保留又は導入に係る経費の補助				を行うことで	
	受益者	県内肉用牛生産者				が(を)	
	意図	飛驒牛の生産振興と繁殖基盤の推進を図る				という状態にする	
⑥期間	R 4年4月1日	～	R 5年3月31日	補助・負担開始年度	平成 26 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課		<input type="checkbox"/> 主に支出先団体		<input type="checkbox"/> その他 (めぐみの農業協同組合)		
⑧構成員の負担	<input checked="" type="checkbox"/> 負担なし		<input type="checkbox"/> 負担あり		負担額	1頭あたり 468,000円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	1/8
	117	117	117	117	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
					<input type="checkbox"/> 定額補助・負担	その他( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		<input type="checkbox"/> 決算額を把握していない	
R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		翌年度繰越額		0千円

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切	飛驒牛の生産性向上のため必要である。
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	飛驒牛の生産基盤強化のため、これを継続したい。
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	岐阜県の銘柄牛である飛驒牛の生産振興と繁殖基盤の推進を図ることの役割は大きい。
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	家畜伝染病や飼料の高騰、更にはTPPの加入問題など、畜産業を取り巻く情勢は非常に厳しいが、全国でもトップクラスの評価を受ける飛驒牛を安定的に提供できるよう、情報の共有や新たな取り組みが求められる。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122500
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	繁殖雌牛増頭支援事業				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 和牛繁殖雌牛農家					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						○(5)個人に対する補助金・負担金
	(6)その他					
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	10/10	負担額	100 千円
⑤支出の目的	対象	和牛繁殖雌牛農家				に対して
	手段	繁殖雌牛の導入に対する補助				を行うことで
	受益者	市内繁殖農家				が(を)
	意図	繁殖雌牛の増頭により飛驒牛の生産基盤の安定を図る				という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日				補助・負担開始年度	平成 28 年度
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課		<input checked="" type="checkbox"/> 主に支出先団体		○ その他 (非該当)	
⑧構成員の負担	<input checked="" type="checkbox"/> 負担なし		<input checked="" type="checkbox"/> 負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	1,600	1,000	100	1,500	<input checked="" type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	100千円/頭
	定額補助・負担		その他( )			
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		<input checked="" type="checkbox"/> 決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input checked="" type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input checked="" type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input checked="" type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input checked="" type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	122500
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	粗飼料確保対策事業				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市農林業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 牛農家					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						○(5)個人に対する補助金・負担金
	④国・県の負担					○なし
					県の負担あり 負担割合 負担額 千円	
⑤支出の目的	対象	牛農家			に対して	
	手段	粗飼料の購入価格の高騰分に対する補助			を行うことで	
	受益者	市内牛農家			が(を)	
	意図	購入する粗飼料の負担を軽減し、経営基盤の安定を図る			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日				補助・負担開始年度 令和 4 年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○ その他 (非該当)	
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額 あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
			11,318	20,166	○ 単価を定めている→算式	8,000円/t
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況	R4年度の補正事業のため、R3以前は実績なし					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円		R4歳出決算額	千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%		○ 決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和5年度も引き続き6月補正により対応予定		



令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	123002
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市森林環境保全整備事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	関市森林環境保全整備事業補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
	中濃森林組合、(有)フォレスト板取、桑原木材工業ほか					(3)一般負担金(団体等への負担金など)
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						(5)個人に対する補助金・負担金
						(6)その他
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	51%	負担額	千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	間伐：17% 人工造林：44%	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	森林経営計画により造林補助金(国)を受けた林業事業者				に対して
	手段	間伐(切捨22%・利用12%)、森林作業道(開設)10%の嵩上げ補助				を行うことで
	受益者	林業事業者及び森林所有者				が(を)
	意図	負担を軽減し間伐事業等の森林整備の促進を図る				という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成	17	年度
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	<input type="radio"/>	その他 (非該当)	
⑧構成員の負担	<input type="radio"/>	負担なし	負担あり	負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="radio"/>	補助・負担率を定めている→補助率	22%・12%・10%
	14,951	26,635	24,675	21,500	<input type="radio"/>	単価を定めている→算式	
	定額補助・負担		その他 ( )				
②過去における見直し状況	平成28年4月1日付で関市森林環境保全整備事業補助金交付要綱を定め、補助金の見直しを行った。						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	197,662千円	R4歳出決算額	128,307千円	翌年度繰越額	69,355千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		12.5%	<input type="radio"/>	森林組合以外は決算額を把握していない		

※③決算額の状況は主な支出先である中濃森林組合(事業費分のみ)を記載

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	無	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="radio"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="radio"/>	4 統合を検討	<input type="radio"/>	5 終期を設定	<input type="radio"/>	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	造林、間伐及び森林作業道の開設に対する国県の補助を嵩上げるものであるが、森林作業道の修復に対する補助を検討したい。					

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	123002
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	木の駅プロジェクト活動促進事業			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市木の駅プロジェクト活動促進事業補助金交付要綱、清流の国ぎふ森林・環境基金事業補助金交付要綱			<input checked="" type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
					(5)個人に対する補助金・負担金	
					(6)その他	
③支出先	木の駅INつぼがわ活動組織 木の駅INいたどりがわ活動組織					
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	1/2	負担額	898 千円
⑤支出の目的	対象	板取川及び津保川上流域の「木の駅」活動組織2団体			に対して	
	手段	自ら間伐し搬出する木材に対する補助			を行うことで	
	受益者	木の駅会員及び各地域内の協力店			が(を)	
	意図	森林整備の促進及び地域通貨による過疎地域の活性化を図る			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	～	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 17 年度	
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input checked="" type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	1会員	あたり 1,000 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	
	1,665	2,385	1,799	1,560	<input checked="" type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	3,000円/m <sup>3</sup>
	定額補助・負担		その他 ( )			
②過去における見直し状況						
③支出先の決算状況	R4歳入決算額	6,466 千円		R4歳出決算額	5,161 千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	27.8 %		翌年度繰越額 1,305 千円 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	無	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	「木の駅」INいたどりがわ活動組織は、洞戸会員すべてが脱退し板取地区のみの活動になったため、地域通貨「いた券」の利用店舗拡充などにより板取地域の会員の維持拡大を図りたい。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	123004
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市森林整備地域活動支援事業補助金		補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠			(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
				(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先			(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
				(5)個人に対する補助金・負担金		
	(6)その他					
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	1/2	負担額	千円
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	1/4	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	森林所有者又は森林経営の委任を受けた者				に対して
	手段	森林の現況調査等の活動に対する国県の補助に嵩上げ補助				を行うことで
	受益者	地域の森林				が(を)
	意図	計画的かつ一体的な森林施業の実現を図り、森林の多面的機能が持続的に発揮される				という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成 4 年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課		<input type="checkbox"/> 主に支出先団体		<input checked="" type="radio"/> その他 (非該当)	
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="radio"/> 補助・負担率を定めている→補助率	25%
	3,286	0	1,350	1,125	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
					<input type="checkbox"/> 定額補助・負担	<input type="checkbox"/> その他 ( )
②過去における見直し状況	岐阜県の要綱の改正に伴い、令和3年12月15日に必要な改正をしている。					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/>		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	無
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	適正

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	補助のうち、森林境界の測量について、45,000/1haという単価が実情に比して低いという現状があるが、関市森林整備地域活動支援事業補助金については、岐阜県森林整備地域活動支援交付金交付要綱に基づいた嵩上げ補助であるため、当該補助については市としての改善はない。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	123004
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	産直住宅建設支援事業			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市産直住宅普及活動支援事業補助金交付要綱			○(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
					(5)個人に対する補助金・負担金	
					(6)その他	
③支出先	(協)上之保デカ木住宅センター					
④国・県の負担	なし	国の負担あり	負担割合		負担額 千円	
		○県の負担あり	負担割合	2/3	負担額 1,625 千円	
⑤支出の目的	対象	産直住宅団体			に対して	
	手段	産直住宅の普及啓発活動の補助			を行うことで	
	受益者	産直住宅建設業者			が(を)	
	意図	産直住宅の普及及び市産材の活用促進を図る			という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日			補助・負担開始年度	平成17年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	負担なし		○負担あり	負担額	1会員あたり 960,000 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○補助・負担率を定めている→補助率	75%以内
	2,438	2,437	2,437	2,438	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	8,293 千円		R4歳出決算額	8,292 千円	翌年度繰越額 1 千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		29.4 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	無	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	ウッドショックの影響による木材価格の高騰を受けて、建築資材は全般的に上昇しているため、住宅着工戸数への影響が心配される。
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	市産材を使った新築モデルハウスを活用したオンライン商談等により着工数を維持拡大しているが、少子高齢化により新築住宅着工数は減少していく予想です。また、ウッドショックやロシアへの経済制裁の影響で木材流通が不透明となっている中で、協同組合のメリットを活かした地域材のストック備蓄事業を行うなど、新築だけでなくリフォームや小規模改修といった木材住宅の特性を活かした新たな顧客確保に取り組んでいます。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	123004
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	シイタケ産地強化事業補助金			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
	②支出の根拠				関市農林業振興補助金交付要綱	(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先				関市椎茸振興会	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						(5)個人に対する補助金・負担金
						(6)その他
④国・県の負担	なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input checked="" type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合	2/3	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市椎茸振興会			に対して	
	手段	原木の購入補助			を行うことで	
	受益者	原木椎茸の生産者			が(を)	
	意図	安定的に生産販売を行い地域振興が発展する			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日		補助・負担開始年度	平成 14 年度		
⑦事務局体制	<input checked="" type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input checked="" type="checkbox"/> 負担あり	負担額	1口 あたり	2,000 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	
	350	327	306	350	<input checked="" type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	10円/1本
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況	令和元年より県が直接20円/本を補助することとなったため、10円/本の補助金へ変更した。					
③支出先の決算状況	R4歳入決算額	920 千円	R4歳出決算額	919 千円	翌年度繰越額	1 千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		33.3 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 現状のまま継続	<input checked="" type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	生産者が減少していることから、関市の原木しいたけを守っていくためには後継者の育成が喫緊の課題である。また、物価高騰により生産コストが上昇しており、現状の補助額では適切とは言えないため、増額を検討する。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	123004
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	猟友会組織育成事業			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市猟友会補助金交付要綱			<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
					(5)個人に対する補助金・負担金	
					(6)その他	
③支出先	関市猟友会					
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市猟友会			に対して	
	手段	事務局人件費及び支部運営費の補助			を行うことで	
	受益者	関市猟友会			が(を)	
	意図	狩猟者の安全・技術向上を図り、事務を適正に行うことで、関市の猟政(有害鳥獣捕獲事業等)が円滑に行える			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	～	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 17 年度	
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	1人	あたり 9,500 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	1,160	1,175	1,300	1,500	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担 <input type="radio"/> その他 (人件費及び研修費用)	
②過去における見直し状況	令和2年度から事業費の補助を1/2とした(要綱名称を変更)					
③支出先の決算状況	R4歳入決算額	11,217 千円	R4歳出決算額	9,273 千円	翌年度繰越額	1,944 千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	11.6 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	無	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="radio"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	猟銃を使った犯罪(殺人事件)が発生し、世間からは銃に対して厳しい目が向けられている中で、猟銃所持取扱いの講習会や射撃講習会を実施し、銃器の取扱い等の習得に力を入れていく。 令和5年度から補助金の上限額を変更する。(130万円⇒150万円)		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	123004
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	狩猟免許取得事業				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	関市狩猟免許取得事業補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
	狩猟免許取得者					(3)一般負担金(団体等への負担金など)
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						<input checked="" type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金
						(6)その他
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	有害鳥獣駆除活動に参加したい市民				に対して
	手段	新規狩猟免許の取得に係る経費の一部補助				を行うことで
	受益者	有害鳥獣駆除活動を行う組織				が(を)
	意図	新規の担い手育成を図り、円滑な有害鳥獣駆除活動が実施できる				という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	令和 3 年度	
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="checkbox"/> 主に支出先団体	<input checked="" type="radio"/> その他	(非該当)		
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="checkbox"/> 負担あり	負担額	あたり 円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	-	27	463	900	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	<input type="radio"/> その他 (資格取得に対して上限金額を設定)
②過去における見直し状況	令和4年度から、猟銃所持支援を事業に加え、R3予算150千円からR4予算650千円に増額した。					
③支出先の決算状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題	
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	市職員を対象とした県補助事業(10/10 上限50万円)があるため、市職員の中で希望者があれば活用したい。【R6は1名希望者有の見込み】
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	無	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input checked="" type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	猟友会員の高齢化に伴い、特に猟銃所持者の減少が課題となっており、令和4年度から補助事業内容を見直し猟銃所持も補助対象事業に加えた。(R4では銃2名) R5の予算は3名であるが、1名追加の補正等、問合せが多い。今後もPRして、新規会員の増員に努める。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	123004
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市新規林業就業者支援補助金			補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	関市新規林業就業者支援補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
	新規林業就業者				(3)一般負担金(団体等への負担金など)
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
②支出の根拠	関市新規林業就業者支援補助金交付要綱			○(5)個人に対する補助金・負担金	
③支出先	新規林業就業者			(6)その他	
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合	負担額	千円
		県の負担あり	負担割合	負担額	千円
⑤支出の目的	対象	林業事業者等へ新規に就業する者			に対して
	手段	3年間、1月につき25,000円(1年間は30,000円)の補助			を行うことで
	受益者	林業事業者等へ新規に就業する者			が(を)
	意図	新たな林業の担い手を経済的に支援し、豊かな森林環境の保全			という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	令和 4 年度
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体	○ その他 (非該当)	
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり	負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	—	—	90	1,200	単価を定めている→算式	
	○ 定額補助・負担		その他 ( )			
②過去における見直し状況	令和4年12月7日付で交付要綱を定め、同日に施行しており、見直し等はない。					
③支出先の決算状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○ 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	無	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	適正	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	令和4年12月7日付で施行されたばかりの、林業事業者等へ新規に就業する者に対する支援補助金であり、改善等の有無を含めて、今後の動向を注視していく。		



令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	123300
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市薪ストーブ等購入事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	関市薪ストーブ等購入事業補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
	薪ストーブ等購入者					(3)一般負担金(団体等への負担金など)
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						<input checked="" type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金
						(6)その他
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	住宅用薪ストーブ等を購入する市民				に対して
	手段	薪ストーブ等の購入に対する補助				を行うことで
	受益者	住宅用薪ストーブ等を購入する市民				が(を)
	意図	木質バイオマスエネルギーの利用を促進し、地球温暖化対策の推進を図る				という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	～	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	令和 4 年度	
⑦事務局体制	<input checked="" type="radio"/> 主に市の担当課		<input type="radio"/> 主に支出先団体		<input type="radio"/> その他 (非該当)	
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし		<input type="radio"/> 負担あり		負担額	あたり 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="radio"/> 補助・負担率を定めている→補助率	50%
			730	1,500	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況	R4からの事業のため見直しはない					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	無	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="radio"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4 統合を検討	<input type="radio"/> 5 終期を設定	<input type="radio"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	薪ストーブ等の導入予定者より多くの相談が寄せられたので、令和5年度以降の予算額の増額を検討したい。		

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	123300
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	林業安全装備購入等事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠 林業安全装備購入等事業補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
	③支出先 林業安全装備等購入者					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						○(5)個人に対する補助金・負担金	
	④国・県の負担					○なし	国の負担あり 負担割合
県の負担あり 負担割合					負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	林業安全装備等を購入する市民				に対して	
	手段	林業安全装備等の購入に対する補助				を行うことで	
	受益者	林業安全装備等を購入する市民				が(を)	
	意図	自助による里山整備を促進し、新たな林業の担い手の確保及び林業従事者の労働安全の向上を図る				という状態にする	
⑥期間	R 4年4月1日	～	R 5年3月31日	補助・負担開始年度	令和 4 年度		
⑦事務局体制	主に市の担当課		主に支出先団体		○ その他 (非該当)		
⑧構成員の負担	負担なし		負担あり		負担額	あたり	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○ 補助・負担率を定めている→補助率	50%
			438	1,500	単価を定めている→算式	
					○ 定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況	R4からの事業のため見直しはない					
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	○ 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適当	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	無	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成できている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	1 現状のまま継続	○	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討		5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	林業安全装備等の購入予定者より多くの相談が寄せられたので、次年度以降の予算額の増額を検討したい。			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	124000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	関市土地改良協会補助金				補助金の分類	<input type="radio"/>	(1)一般補助金(団体等への補助金など)												
						<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)												
	②支出の根拠					関市土地改良協会運営費補助金交付要綱													
						<input type="radio"/>	(3)一般負担金(団体等への負担金など)												
	③支出先					関市土地改良協会													
						<input type="radio"/>	(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)												
				<input type="radio"/>	(5)個人に対する補助金・負担金														
				<input type="radio"/>	(6)その他														
④国・県の負担	<input type="radio"/>	なし	<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円											
	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合		負担額	千円											
⑤支出の目的	対象	関市土地改良協会					に対して												
	手段	関市の土地改良事業に関する事務及び技術援助					を行うことで												
	受益者	関市土地改良協会会員					が(を)												
	意図	協同組織により土地改良事業の適正且つ効果的な運営を確保し、共同の利益を増進する					という状態にする												
⑥期間	R	4	年	4	月	1	日	~	R	5	年	3	月	31	日	補助・負担開始年度	昭和	46	年度
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/>	主に市の担当課	<input type="radio"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他	( )												
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/>	負担なし	<input type="radio"/>	負担あり	負担額	3団体	あたり	7,900,000	円										

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="checkbox"/>	補助・負担率を定めている→補助率			
	1,500	1,500	1,500	1,500	<input type="checkbox"/>	単価を定めている→算式			
					<input type="radio"/>	定額補助・負担	その他( )		
②過去における見直し状況									
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	10,686	千円	R4歳出決算額	10,410	千円	翌年度繰越額	276	千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		14.0	%	決算額を把握していない				

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	ある

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/>	1現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4統合を検討	<input type="checkbox"/>	5終期を設定	<input type="checkbox"/>	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)						

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	124000
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	倉知水門保安管理業務委託費補助金				補助金の分類	<input type="radio"/> (1)一般補助金(団体等への補助金など)
						<input type="radio"/> (2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						<input type="radio"/> (3)一般負担金(団体等への負担金など)
						<input type="radio"/> (4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						<input type="radio"/> (5)個人に対する補助金・負担金
						<input type="radio"/> (6)その他
②支出の根拠	倉知水門保安管理業務委託費補助金交付要綱					
③支出先	関市倉知用水土地改良区					
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	関市倉知用水土地改良区			に対して	
	手段	倉知水門の維持管理補助			を行うことで	
	受益者	倉知用水土地改良区			が(を)	
	意図	施設の適切且つ効果的な運営を確保し、共同の利益を増進する			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 26 年度	
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	1,000㎡ あたり	3,797 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	110	110	110	110	単価を定めている→算式	
					<input type="radio"/> 定額補助・負担	<input type="checkbox"/> その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	118 千円	R4歳出決算額	118 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		93.2 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	ある

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/> 2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4 統合を検討	<input type="checkbox"/> 5 終期を設定	<input type="checkbox"/> 6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	124100
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	曾代用水土地改良区補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 曾代用水土地改良区補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 曾代用水土地改良区					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						(5)個人に対する補助金・負担金
	(6)その他					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	曾代用水土地改良区			に対して	
	手段	曾代用水の維持管理			を行うことで	
	受益者	曾代用水土地改良区			が(を)	
	意図	団体の適切且つ効果的な運営を確保し、共同の利益を増進する			という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日			補助・負担開始年度	平成7年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他( )		
⑧構成員の負担	負担なし		○負担あり	負担額	1,000㎡あたり	4,500円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	1,000	1,000	1,000	1,000	単価を定めている→算式	
					○定額補助・負担	その他( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	4,186千円	R4歳出決算額	4,186千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		23.9%	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	ある

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	124100
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	各務用水土地改良区維持管理事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	協定(関市、各務原市、岐阜市、土地改良区)				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
		③支出先	各務用水土地改良区				(3)一般負担金(団体等への負担金など)
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						(5)個人に対する補助金・負担金	
						(6)その他	
④国・県の負担	<input type="radio"/> なし	<input type="checkbox"/> 国の負担あり	負担割合		負担額	千円	
		<input type="checkbox"/> 県の負担あり	負担割合		負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	各務用水土地改良区				に対して	
	手段	各務用水土地改良の維持管理				を行うことで	
	受益者	各務用水土地改良区				が(を)	
	意図	水路維持・居住環境の保全を図る				という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日			補助・負担開始年度	昭和54年度		
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	<input type="checkbox"/> その他( )				
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	1,000㎡あたり	4,060円		

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="checkbox"/> 補助・負担率を定めている→補助率	
	160	160	160	160	<input type="checkbox"/> 単価を定めている→算式	
					<input type="radio"/> 定額補助・負担	<input type="checkbox"/> その他( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	3,194千円	R4歳出決算額	3,194千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		5.0%	<input type="checkbox"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	ある

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/> 4統合を検討	<input type="checkbox"/> 5終期を設定	<input type="checkbox"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)	土地改良区の受益面積減少により、運営が難しくなっている。		

令和3年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	124100
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	白川取水施設保全事業補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)			
	②支出の根拠 関市補助金等交付規則					<input type="radio"/>	(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)			
	③支出先 関市木曾川右岸用土地改良区					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)			
						(5)個人に対する補助金・負担金			
	④国・県の負担					<input type="radio"/>	なし		
<input type="checkbox"/>					なし				
⑤支出の目的				<input type="checkbox"/>	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
				<input type="checkbox"/>	県の負担あり	負担割合		負担額	千円
				対象	関市木曾川右岸用土地改良区				に対して
				手段	木曾川右岸用水施設の維持管理				を行うことで
受益者	関市木曾川右岸用土地改良区				が(を)				
意図	施設機能を保持する				という状態にする				
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 28 年度				
⑦事務局体制	<input type="checkbox"/>	主に市の担当課	<input type="radio"/>	主に支出先団体	<input type="checkbox"/>	その他 ( )			
⑧構成員の負担	<input type="checkbox"/>	負担なし	<input type="radio"/>	負担あり	負担額	1,000㎡ あたり 5,186 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="radio"/>	補助・負担率を定めている→補助率	事業費×6.285%×8割	
	63	238	238	63	<input type="checkbox"/>	単価を定めている→算式		
	定額補助・負担		その他 ( )					
②過去における見直し状況								
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	298 千円		R4歳出決算額	298 千円		翌年度繰越額	0 千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		79.9 %		決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適当
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	ある

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	<input type="radio"/>	1 現状のまま継続	<input type="checkbox"/>	2 補助・負担内容を見直す	<input type="checkbox"/>	3 縮小・減額を検討
	<input type="checkbox"/>	4 統合を検討	<input type="checkbox"/>	5 終期を設定	<input type="radio"/>	6 休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)						

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	125130
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	多面的機能支払交付金事業補助金				補助金等の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
		③支出先	市内多面的機能支払活動実施団体				(3)一般負担金(団体等への負担金など)
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						(5)個人に対する補助金・負担金	
						(6)その他	
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	1/2	負担額	46,886千円	
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	1/4	負担額	23,443千円	
⑤支出の目的	対象	市内多面的機能支払活動実施団体				に対して	
	手段	地域の共同活動への支援				を行うことで	
	受益者	市内農業農村地域				が(を)	
	意図	有する多面的機能の維持・発揮を図る				という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日	~	R5年3月31日	補助・負担開始年度	平成19年度		
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ( )				
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="radio"/> 補助・負担率を定めている→補助率	1/4
	92,222	89,248	93,772	101,073	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	有り

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			



令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	125130
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	中山間地域等直接支払事業補助金				補助金等の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
	②支出の根拠	関市農林業振興補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
		③支出先	地区集落協定				(3)一般負担金(団体等への負担金など)
						(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
						(5)個人に対する補助金・負担金	
						(6)その他	
④国・県の負担	なし	<input type="radio"/> 国の負担あり	負担割合	1/2, 1/3	負担額	8,816千円	
		<input type="radio"/> 県の負担あり	負担割合	1/4, 1/3	負担額	5,973千円	
⑤支出の目的	対象	地区集落協定				に対して	
	手段	生産条件が悪い中山間地域において農業生産活動等が継続的に行われるよう集落協定に基づく活動を支援				を行うことで	
	受益者	地区集落協定者				が(を)	
	意図	農業生産活動の維持を通して耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する				という状態にする	
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日		補助・負担開始年度	平成	12	年度	
⑦事務局体制	<input type="radio"/> 主に市の担当課	<input type="radio"/> 主に支出先団体	その他 ( )				
⑧構成員の負担	<input type="radio"/> 負担なし	<input type="radio"/> 負担あり	負担額	あたり 円			

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	<input type="radio"/> 補助・負担率を定めている→補助率	1/4
	20,264	20,224	20,761	20,761	<input type="radio"/> 単価を定めている→算式	
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	千円	R4歳出決算額	千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		%	<input type="radio"/> 決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成できている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	影響は大きい

中山間地域の農業継続のためには必要な事業である。

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	<input type="radio"/> 1現状のまま継続	<input type="radio"/> 2補助・負担内容を見直す	<input type="radio"/> 3縮小・減額を検討
	<input type="radio"/> 4統合を検討	<input type="radio"/> 5終期を設定	<input type="radio"/> 6休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	125140
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	水産業振興補助金				補助金の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
	②支出の根拠 関市漁業振興補助金交付要綱					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
						(3)一般負担金(団体等への負担金など)
	③支出先 板取支派川増殖組合					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
						(5)個人に対する補助金・負担金
	(6)その他					
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	板取支派川増殖組合				に対して
	手段	魚族の増殖保護、漁場の利用に関する施設管理				を行うことで
	受益者	水産業者				が(を)
	意図	生活環境の保全と漁族の資源をもち増殖事業により漁場管理の充実を計り地区の活性化に寄与する				という状態にする
⑥期間	R4年4月1日～R5年3月31日				補助・負担開始年度	平成29年度
⑦事務局体制	主に市の担当課		○主に支出先団体	その他 ( )		
⑧構成員の負担	○負担なし	負担あり		負担額	あたり 円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	補助・負担率を定めている→補助率	
	2,000	2,000	2,000	2,000	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	○その他 (繰入金2,000千円)
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	3,969千円		R4歳出決算額	3,969千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		50.4%		翌年度繰越額 0千円	
					決算額を把握していない	

3 事後評価 【CHECK】

評価項目	担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適切か	適切
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している
	支出額・補助・負担率は適正か	適正
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	達成されている
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	125140
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	清流への稚鮎放流補助金			補助金等の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)
					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)
					(5)個人に対する補助金・負担金
					(6)その他
②支出の根拠	関市漁業振興補助金交付要綱				
③支出先	長良川中央漁業協同組合				
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額 千円
		県の負担あり	負担割合		負担額 千円
⑤支出の目的	対象	長良川中央漁業協同組合			に対して
	手段	稚鮎放流			を行うことで
	受益者	水産業者			が(を)
	意図	生活環境の保全と漁族の資源を保ち増殖事業により漁場管理の充実を計り地区の活性化に寄与する			という状態にする
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日	~	R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 28 年度
⑦事務局体制	主に市の担当課	○	主に支出先団体	その他 ( )	
⑧構成員の負担	負担なし	○	負担あり	負担額	団体 あたり 2/3 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○	補助・負担率を定めている→補助率	1/3
	406	348	348	425		単価を定めている→算式	
						定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況							
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	14,106 千円	R4歳出決算額	14,106 千円	翌年度繰越額	0 千円	
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	2.5 %	決算額を把握していない				

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○	1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
		4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)				

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	125140
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	清流への稚鮎放流補助金			補助金等の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)		
	②支出の根拠 関市漁業振興補助金交付要綱				(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)		
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)		
	③支出先 津保川中央漁業協同組合				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)		
					(5)個人に対する補助金・負担金		
	④国・県の負担				○なし	国の負担あり	負担割合
県の負担あり				負担割合	負担額	千円	
⑤支出の目的	対象	津保川中央漁業協同組合			に対して		
	手段	稚鮎放流			を行うことで		
	受益者	水産業者			が(を)		
	意図	生活環境の保全と漁族の資源を保ち増殖事業により漁場管理の充実を計り地区の活性化に寄与する			という状態にする		
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 17 年度				
⑦事務局体制	主に市の担当課	○主に支出先団体	その他 ( )				
⑧構成員の負担	負担なし	○負担あり	負担額	団体	あたり	2/3	円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○補助・負担率を定めている→補助率	1/3
	243	250	250	250	単価を定めている→算式	
	定額補助・負担		その他 ( )			
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	10,462千円	R4歳出決算額	10,462千円	翌年度繰越額	0千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合	2.4%	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性 (複数選択可)	○ 1現状のまま継続	2補助・負担内容を見直す	3縮小・減額を検討
	4統合を検討	5終期を設定	6休止・廃止を検討
②課題 (改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	125140
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	清流への稚鮎放流補助金			補助金等の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
	②支出の根拠				(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
	関市漁業振興補助金交付要綱				(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
	③支出先				(5)個人に対する補助金・負担金	
	板取川上流漁業協同組合				(6)その他	
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	板取川上流漁業協同組合			に対して	
	手段	稚鮎放流			を行うことで	
	受益者	水産業者			が(を)	
	意図	生活環境の保全と漁族の資源を保ち増殖事業により漁場管理の充実を計り地区の活性化に寄与する			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成 30 年度			
⑦事務局体制	主に市の担当課	○主に支出先団体	その他 ( )			
⑧構成員の負担	負担なし	○負担あり	負担額	団体	あたり	2/3 円

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○補助・負担率を定めている→補助率	1/3
	360	360	360	360	単価を定めている→算式	
					定額補助・負担	その他 ( )
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R4歳入決算額	12,480 千円	R4歳出決算額	12,480 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R4歳入に占める補助・負担金の割合		2.9 %	決算額を把握していない		

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			

令和4年度補助金・負担金調書

No. ※

担当課	農林課	室・部・局	産業経済部	予算事業コード	125140
-----	-----	-------	-------	---------	--------

1 補助金・負担金の内容 【PLAN】

①補助金等の名称	水産多面的機能発揮対策事業補助金			補助金等の分類	(1)一般補助金(団体等への補助金など)	
					(2)事業補助金(団体等事業に対する補助金など)	
					(3)一般負担金(団体等への負担金など)	
					(4)事業負担金(団体等事業に対する負担金など)	
					(5)個人に対する補助金・負担金	
					(6)その他	
④国・県の負担	○なし	国の負担あり	負担割合		負担額	千円
		県の負担あり	負担割合		負担額	千円
⑤支出の目的	対象	長良川中央漁業協同組合			に対して	
	手段	漁業環境の保全活動			を行うことで	
	受益者	水産業者			が(を)	
	意図	生活環境の保全と漁族の資源を保ち増殖事業により漁場管理の充実を計り地区の活性化に寄与する			という状態にする	
⑥期間	R 4 年 4 月 1 日 ~ R 5 年 3 月 31 日	補助・負担開始年度	平成	30	年度	
⑦事務局体制	主に市の担当課	○主に支出先団体	その他 ( )			
⑧構成員の負担	○負担なし	負担あり	負担額	あたり	円	

2 実績(見込み) 【DO】

①補助・負担金の額(千円)	R2決算	R3決算	R4決算	R5予算	○補助・負担率を定めている→補助率	3/20
	20	20	29	162	単価を定めている→算式	
	定額補助・負担		その他 ( )			
②過去における見直し状況						
③支出先の決算の状況	R3歳入決算額	397 千円	R3歳出決算額	397 千円	翌年度繰越額	0 千円
	R3歳入に占める補助・負担金の割合	7.3 %	決算額を把握していない			

3 事後評価 【CHECK】

評価項目		担当課による評価	担当課の課題
①妥当性	補助・負担することが適当か	適切	
	類似の補助・負担金はあるか(あれば名称)	なし	
②効率性	交付先の事業実績を把握しているか	把握している	
	支出額・補助・負担率は適正か	適正	
③有効性	補助・負担の目的は達成できているか	ほぼ達成されている	
	交付先の事業成果は向上しているか	向上している	
	補助・負担を休止・廃止した場合の影響は	大きい	

4 今後の方向性・課題 【ACTION】

①方向性(複数選択可)	○ 1 現状のまま継続	2 補助・負担内容を見直す	3 縮小・減額を検討
	4 統合を検討	5 終期を設定	6 休止・廃止を検討
②課題(改善状況等)			